### Genius English Course I, II Revised

# Genius I O Lesson 5 "Easy Japanese" を使って

『改訂版ジーニアス I』の Lesson 5 "Easy Japanese"は、国際化が進む現代にあって、外国人 に対する発信, しかも国内における活動を扱った 課である。今回,この課を使った授業を紹介する。

#### 2つの準備

授業の準備には2つの段階がある。まずは題材 内容についての情報を集める段階, それから実際 の授業を計画する段階である。

#### (1) 情報収集

情報の第一は教科書である。本文をじっくり読 む。写真や注などにも目を向ける。

それから関連の情報を集める。特に, 教科書を 読みながら感じる「たとえば?」「なぜ?」などの 疑問を解消する情報を探す。指導書などに情報が 載っていれば読む。英語屋である我々に本当に必 要なのは題材内容についての情報である。この教 科書には別冊の『教科書情報資料集』があり参考 になる。授業者にとってありがたい代物である。

情報収集の手段としてはずせないのがインター ネットである。Google や AltaVista などの検索 サイトはいつもお世話になっている。今回も弘前 大学の「外国人のための Easy Japanese」,「災害 時多言語情報センター」,「法務省入国管理局」の ウェブページなど色々と参考にした。

このような準備は時間がかかるが, こちらが自 信を持って教えるためには不可欠なのだ。

#### (2) 授業計画

次の段階が狭義の「授業の準備」である。私の 場合、指導手順は次のように決めてある。

## 山本良-

- ① Oral Introduction ② Silent Reading
- (3) Model Reading
- 4 Intensive Reading
- (5) Reading Aloud 次時に行う復習
- **6** Summary Writing
- 7 Shadowing
- Story Retelling

この活動に必要なすべてを準備する。Oral Introduction の台詞,精読のポイント・説明方 法,使用する視聴覚教具(絵や単語カードなど), ワークシートなど多岐にわたる。準備の最中にさ らに情報収集が必要になり調べることもある。

#### 授業展開例

スペースの関係で、Section 2を扱う授業のみ を考える。ここでは、Section 1の阪神淡路大震 災の時に情報が得られなかった外国人の話を受 け,研究者が外国人居住者の使用言語を調べたと ころ, 思ったよりも多かったので, 理解が容易な 特別な日本語を開発した, という筋である。

#### **1** Oral Introduction

大まかな台詞である。( ) 内は想定される生徒 の発言,網掛けはリピート練習する語句である。

In Section 1, we learned that after the Great Hanshin-Awaji Earthquake, many non-Japanese had trouble getting information. Why? (Because they understood neither English nor Japanese.)

What did we have to do, then? After the Great Hanshin-Awaji Earthquake some researchers began to study new ways of helping non-Japanese during natural disasters, or 天災. Natural disaster. They wanted to know what information non-Japanese needed and what languages they could understand.

Well, look at this graph. This graph shows the numbers of non-Japanese according to nationality in 2004.

The number of what people is the largest? (Koreans.) About 600,000 Koreans live in Japan. The second is ... (Chinese.) Yes, about 490,000 Chinese live in Japan. And the third is Brazilians. About 290,000 Brazilians live in Japan. The fourth is Filipinos, and 200,000 live here. As you know, English is not their mother tongue. Their mother tongues are ...? (Korean, Chinese, Portuguese.) Yes, and the Philippines has two official languages: English and Tagalog.

What language or languages are necessary for the people living in Japan or the residents in Japan? (English, Korean, Chinese.) Good. Look at this sign. This says "Fare Adjustments." What languages are used? (Japanese, English, Chinese, and Korean.) Yes, 4 languages are used, but there are more languages spoken by the non-Japanese in Japan. Some of the non-Japanese don't understand this sign.

Multi-language sign is not always helpful. Do you think of any better ideas? (Using pictures instead of letters?) That's a good idea. OK, the researchers developed a good way for all the foreigners living in Japan. What way was it?

Now, open your book to page 69, read Section 2, and find the answer to the question.

なお、Oral Introduction と同時に板書計画も しておく。今回の板書は次のようになる。



language resident

#### 2 Silent Reading

Oral Introduction で与えた What way was it? の答えを探しながら読ませ,答えの確認をする。

#### 3 Model Reading

#### **4** Intensive Reading

精読である。ここでは, look into, They wanted to know の文の目的語, in other words, even if, Because of this の this の内容, などを扱う。

#### **5** Reading Aloud

音読である。意味が分かってから行う。chorus, buzz, individual の順で進める。

#### **6** Summary Writing

次のような summary sheet を用意し空所補充 の形で書かせ、チェックをする。

空所の長さは生徒の習熟度に応じて決める。

**⑦ Shadowing** (次時に行う復習として) Section 2 の本文を 2 回 shadowing するので, 本文音読を CD から 2 回録音しておく。

#### 8 Story Retelling (同じく復習)

Oral Introduction で用いたグラフや写真の他にキーワードをカードに書いておく。生徒に質問をし答えを拾いながら板書を再生し、ペア練習の後、数名に前でプレゼンテーションさせる。

\*

上記の手順で指導すると 4 技能すべてをバランスよく伸ばすことができる。少々準備は大変だが、生徒のためなら「やるっきゃない」ですね!

本教科書はオリジナルの課が多く,また紹介した課のように現代の問題を取り上げたものも多い。生徒に訴えかける内容となっている。ぜひ使ってみたいと感じた次第である。

(やまもと りょういち・筑波大学附属高等学校教諭)